

水嶋一江 & ストリングラフィ・アンサンブル

「糸の森の音楽会」

大きな楽器の中に座って
耳をすませば
森のこびとになったみたい

会場にいっぱいに張り巡らせた
約100本のストリングラフィから
童謡やクラシック
動物の鳴き声まで
飛び出します！

縄糸と紙コップでできた、糸でんわの楽器

「ストリングラフィ」のコンサート

<演奏者>

水嶋一江・篠原もとこ・KIKU・鈴木モモ・蓮見郁子・田實峰子

演 奏 曲 目

- It's a small world
(作曲:リチャード・シャーマン&ロバート・シャーマン)
- アイネクラインナハトムジーク
(作曲:モーツアルト)
- クラリネットこわしちゃった。
(フランス童謡)
- 犬のおまわりさん
(作曲:大中恩)
- バスごっこ ほか
(作曲:湯山昭)



★コンサート終了後簡単な体験コーナーもあります。
高学年例会「森の記憶」も引き続き行っております。
ご相談ください。(同日、同会場公演可能)

写真提供:京都コンサートホール・田村収

◆ 「Stringraphy」とは？

1992年、作曲家の水嶋一江によって考案されたオリジナル楽器と、その演奏スタイルの総称であり、水嶋によってネーミングされました。この楽器は、糸電話の原理を応用しており、縄糸の両端に紙コップを取りつけた非常にシンプルなものです。演奏者が手で擦ったりはじいたりして音を出し、演奏を行います。ビント張られた縄糸は、1本ずつドレミファソラシドに調弦されています。会場本体を巨大な弦楽器のようにセッティングすることもあり、その場合、観客はその楽器の内部で演奏を聴く事になります。

● 水嶋一江（音楽家）プロフィール

1964年東京生まれ。桐朋学園大学作曲科卒業。1992年カリフォルニア大学作曲科修士課程修了。

帰国後はアコースティックな数多くの実験的現代音楽の作品を発表。その結果、1992年にオリジナル楽器「ストリングラフィ」を考案、八重樫みどりと共にスタジオ・イヴを結成。1996年から「ストリングラフィ」アンサンブルを結成し、複数の奏者による演奏活動を行っています。

スタジオ・イヴ

<http://www.stringraphy.com>

〒156-0043 世田谷区松原1-4-13 TEL:03-5376-3633 FAX:03-5376-8055

